



重厚でシンプルなパイン無垢材の室内ドア。

パイン無垢材のドアは、**重厚でシンプルなデザイン**です。使い始めは白く明るい色ですが、使っていくうちに茶色が増してきます。何十年と長く使っていける室内ドアです。クラシックからモダンなインテリアまで幅広く使われ、節ありは自然そのままの、節なしは落ち着いた良さがあり、どちらも**光の陰影が上質な感じ**を醸し出します。

良質な材の選択

室内ドアの工場は、良質な森林資源に恵まれたスウェーデン北部に工場があり、厳しい寒さの中でゆっくりと成長した原木を原材料としています。贅沢にも**樹齢 80~150 年**もの原木を使ってつくられた室内ドアは、長く使っていけるものですし、長く使っていきたい逸品です。



スウェーデン北部産パイン

最も良質とされるパインで、**緻密な木目**をもち粘り強く、硬く高い密度が特徴です。





ATLE 3



品質へのこだわり

正確な断面を削りだす機械に加え、多くの過程において手作業が欠かせません。手間も時間もかかります。良質な材と熟練工の技とが組み合わさって室内ドアのこの品質が実現されます。

特殊な蝶番とラッチ錠

扉の左右吊元をその場で変えられる特殊な蝶番とラッチ錠が標準装備されています。扉上下の調整も可能な蝶番です。

扉のデザインと多様性

レバーハンドルには、キープレートが付属しています。専用の鍵でロック可能です。ここにサムターンを取り付ければトイレ用のドアとして使えます。扉にガラスを組み合わせたリ、専用の吊りレールで引戸にもできます。一部デザインでは収納折戸も可能です。室内ドアはパイン無垢材の他にオーク無垢材があります。

